

イノベーション創出人材の実践的養成・活用プログラム

—長期インターンシップ派遣—

平成 30 年度(第 8 期)募集要項



科学技術人材育成のコンソーシアムの構築事業
次世代研究者育成プログラム

未来を拓く地方協奏プラットフォーム

<http://home.hiroshima-u.ac.jp/hiraku/>

1. プログラムの概要と長期インターンシップ派遣の趣旨

イノベーション創出人材の実践的養成・活用プログラム^{*1}では、理工農系、医療系、人文社会系の枠組みにとらわれず、若手研究者が異なる領域にも果敢に挑戦し、社会を変革する意識と情熱を持った人材を育てることを目指します。その一環として、若手研究者が実際の企業や社会の課題解決に貢献しつつ、実践的な能力の養成とキャリアオプションの拡大を図ることを目的^{*2}として、長期インターンシップ派遣制度を設けています。

^{*1} イノベーション創出人材の実践的養成・活用プログラムについては、(別紙 1)「未来を拓く 地方協奏プラットフォーム 概要」を参照ください。

^{*2} 本インターンシップでは、若手研究者のこれまでの経験、研究活動、キャリアプランなどを踏まえて、特に不足していると思われる経験や能力の獲得を促すことで、アカデミア以外の多様な場で活躍できる人材の養成を目指します。

2. 長期インターンシップの募集対象

(代表実施機関)広島大学、(共同実施機関)山口大学、徳島大学、(連携機関)岡山大学、島根大学、鳥取大学、愛媛大学、香川大学、高知大学、鳴門教育大学、岐阜大学、国立遺伝学研究所、県立広島大学、広島市立大学、高知工科大学、広島国際大学、立命館大学に在籍中の博士課程(博士課程前期を除く。)の学生あるいは博士課程(博士課程前期を除く。)修了後5年程度以内の任期付研究者。

3. 長期インターンシップの募集人数

9名程度 (うち若干名程度を女性優先枠とする。)

4. 長期インターンシップの内容

- (1) 派遣先：国内外の民間企業、公的機関、非営利団体、国際機関、初等・中等教育開発機関
- (2) 派遣期間：2か月以上
- (3) 実習内容：インターンシップにおけるOJTのほか、事前研修、事後研修を行う。
- (4) その他：広島大学及び連携機関にあっては、広島大学の授業科目「長期インターンシップ」を履修する。

5. 応募方法

(1) 申請書提出前に事前相談を行いますので、「8. 問い合わせ先」または「9. 提出先」に記載の連絡先にご連絡下さい。事前相談の際には、「若手研究者ポートフォリオ(HIRAKU-PF)」の「キャリア相談機能」から面談依頼の登録を行った上で応募申請書をご持参下さい。

(2) 提出書類

- ① 応募申請書 (所定の様式)
- ② 研究業績書

様式の配布は行わない。HIRAKU-PFより出力したものを提出すること。

HIRAKU-PFのユーザー登録方法及び利用方法については、(別紙 2)「若手研究者ポートフォリオ(HIRAKU-PF)簡易マニュアル」を参照すること。

- ③ 指導教員の推薦書 (所定の様式)
- ④ 在籍証明書
- ⑤ 所属機関の同意書 (所定の様式)
連携機関に在籍する者のみ提出

(3) 募集期間

4月期：	平成30年4月1日(日)	～	平成30年4月30日(月)
5月期：	平成30年5月1日(火)	～	平成30年5月31日(木)
6月期：	平成30年6月1日(金)	～	平成30年6月30日(土)
7月期：	平成30年7月1日(日)	～	平成30年7月31日(火)
8月期：	平成30年8月1日(水)	～	平成30年8月31日(金)
9月期：	平成30年9月1日(土)	～	平成30年9月30日(日)

6. 選考方法

- (1) 書類審査
- (2) 口頭審査(必要に応じて募集月期の翌月初旬に実施。)
- (3) 選考結果通知 ※合格日より平成31年3月31日までを養成期間とします。

7. 待遇

- (1) 給与(月額最大15万円)
インターンシップ期間のみ代表実施機関もしくは共同実施機関と雇用契約を締結します。
連携機関在籍の者にあつては、広島大学研究員(パートタイム)として雇用します。
- (2) 国内外派遣先への交通費等
- (3) インターンシップに関わる消耗品等(必要と認められるもの)

8. 問い合わせ先

「未来を拓く地方協奏プラットフォーム」運営協議会事務局
〒739-8514 広島県東広島市鏡山一丁目7番1号
広島大学グローバルキャリアデザインセンター(若手研究人材養成担当)
Tel : 082-424-4563
E-mail:wakateyousei@office.hiroshima-u.ac.jp

9. 提出先

【広島大学または連携機関に在籍の方】

「若手研究者ポートフォリオ(HIRAKU-PF)」より該当する提出書類すべてをPDF形式に変換して応募してください。

【山口大学に在籍の方】

〒753-8511 山口県山口市吉田1677-1
山口大学大学研究推進機構研究推進戦略部 URA 室 コンソーシアム担当
Tel : 083-933-5255, 0836-85-9990
E-mail : conso@yamaguchi-u.ac.jp

【徳島大学に在籍の方】

〒770-8506 徳島県徳島市南常三島町二丁目1番地
徳島大学研究支援・産官学連携センター リサーチ・アドミニストレーション部門
Tel : 088-656-9759
E-mail : hiraku@tokushima-u.ac.jp

長期インターンシップ派遣(第8期)(DC用)

応募申請書

履歴等

セイ 姓		メイ 名		所属 学年			
生年月日(西暦)	年 月 日生			性別	(選択)	国籍	
現住所	〒 電話番号:() - e-mail: 学内連絡先電話番号:						
学歴 ※大学卒業以降につ いて詳細に記載す る。欄が足りない場 合は追加する。	年 月		大学	学部	学科卒業		
	年 月		大学大学院				
	年 月		大学大学院				
	年 月						
言語	母国語			日常会話が 可能な言語			
語学に関する資 格・点数(英検, TOEIC等)	年 月			留学生の場合, 政府 派遣, 国費, 私費の別			
	年 月						
現在受給している 助成等の有無	(選択)	具体的な助成等名(RA, TA, 日本学術振興会特別研究員等)とその業務内容					
企業等との共同 研究の経験・実績	相手先企業等と応募者が果たした役割(共同研究の経験がない場合は「なし」と記入すること)						
インターンシップ の経験	受入先, 期間, 業務内容(インターンシップの経験がない場合は「なし」と記入すること)						

1. インターンシップ派遣に対する抱負

長期インターンシップの主旨を踏まえつつ、下記の4項目を中心に1,000字程度以内で記述すること。

- ① 志望動機、理由(インターンシップ経験が将来のキャリアアップにどのように生かされるか など)
- ② 希望する派遣プログラム先(インターンシップ先)または分野(決まっている場合)とその理由
- ③ 派遣プログラム(インターンシップ)で身につけたい技術や知識について
- ④ インターンシップ後のキャリアパスについて

2. これまでの研究概要

これまでの研究内容を中心に、その背景、特色及び独創的な点(アピールポイント)、進捗状況について、500字程度以内で分かり易く簡潔に記述すること(図表を含めてもよい)。

**長期インターンシップ派遣(第8期)(PD用)
応募申請書**

履歴等

セイ 姓		メイ 名		所属			
生年月日(西暦)	年 月 日生			性別	(選択)	国籍	
現住所	〒 電話番号:() - e-mail: 学内連絡先電話番号:						
学歴 ※大学卒業以降について詳細に記載する。欄が足りない場合は追加する。	年 月		大学	学部	学科卒業		
	年 月		大学大学院				
	年 月		大学大学院				
	年 月						
	年 月		博士学位取得(見込み) (学位名_____)				
言語	母国語			日常会話が可能な言語			
語学に関する資格・点数(英検, TOEIC等)	年 月				留学生の場合, 政府派遣, 国費, 私費の別		
	年 月						
職歴	具体的な助成等名(RA, TA, 日本学術振興会特別研究員等)とその業務内容						
企業等との共同研究の経験・実績	相手先企業等と応募者が果たした役割(共同研究の経験がない場合は「なし」と記入すること)						
インターンシップの経験	受入先, 期間, 業務内容(インターンシップの経験がない場合は「なし」と記入すること)						

1. インターンシップ派遣に対する抱負

長期インターンシップの主旨を踏まえつつ、下記の4項目を中心に、1,000字程度以内で記述すること。

- ① 志望動機、理由(インターンシップ経験が将来のキャリアアップにどのように活かされるか など)
- ② 希望する派遣プログラム先(インターンシップ先)または分野(決まっている場合)とその理由
- ③ 派遣プログラム(インターンシップ)で身につけたい技術や知識について
- ④ インターンシップ後のキャリアパスについて

2. これまでの研究概要

これまでの研究内容を中心に、その背景、特色及び独創的な点(アピールポイント)、進捗状況について、500字程度以内で分かり易く簡潔に記述すること(図表を含めてもよい)。

様式の配布は行わない。
HIRAKU-PFより出力したものを提出すること。

There is no templates nor prescribed forms for Research Achievement Report.

You should submit the report downloaded from HIRAKU-PF.

研究業績書 Research Achievement

平成30年4月1日
氏名(Name) 未来 拓

業績区分 (Category)	No.	詳細 (Description)	査読の有 無 Peer- Reviewed (Y/N)	SCI/SSCI /A&HCI/ ESCI 論文 (Journal) (Y/N)
論文(Published Papers)				
講演・口頭発表 等 (Lecture/Oral Presentation)				
書籍 (Publication)				
特許(Patent)				
受賞 (Award/Honor)				
競争的資金等 の研究課題 (External Funds)				
作品等(Works)				
その他(Others)				

SAMPLE

論文が
SCI/SSCI/A&HCI/ESCI 論文
(Journal)に該当するかどうかを
追記のこと。
Fill in Y or N to each Paper
to show whether it's
SCI/SSCI/A&HCI/ESCI
journal or not.

年 月 日

長期インターンシップ派遣(第8期)応募者に関する推薦書

「イノベーション創出人材の実践的養成・活用プログラム」の趣旨を理解し、

(応募者の氏名)

を、本取組の長期インターンシップ派遣の候補者として推薦します。

所属機関・専攻

職名・氏名

㊟

連絡先(電話・e-mail)

① 応募者との関係

② 応募者の取組姿勢, 研究の進捗状況, 専門的知識・技量, その他能力(着想力・創造力, コミュニケーション能力, リーダーシップなど)について記入してください。

③ 応募者が長期インターンシップを経験することの意義について記入してください。

※作成上の注意

推薦書は1ページ以内で作成し、厳封のうえ提出してください。

同意書

広島大学長

(応募者の氏名)

_____の長期インターンシップ派遣において、下記のこと

記

1. 応募者が博士課程(博士課程前期を除く。)の学生である場合は、広島大学大学院共通授業科目「長期インターンシップ」を履修すること。
2. 所属大学の責任において、応募者が博士課程(博士課程前期を除く。)の学生である場合は、応募学生を学生教育研究災害傷害保険(略称「学研災」)及び学研災付帯賠償責任保険に加入させること。
3. 長期インターンシップ派遣において締結する「未来を拓く地方協奏プラットフォーム」イノベーション創出人材の実践的養成・活用プログラムにおける長期インターンシップ派遣の実施に関する覚書及び実施要項について、広島大学及び受入機関と協議の上、締結すること。

以上

年 月 日

住所
所属大学名
代表者

印

科学技術人材育成のコンソーシアムの構築事業 次世代研究者育成プログラム

「未来を拓く地方協奏プラットフォーム」概要

「未来を拓く地方協奏プラットフォーム」は、広島大学、山口大学、徳島大学が共同実施機関(代表機関は広島大学)となり、中国四国地方を中心とする主として西日本の国公立大学、企業、公的機関等を連携機関とした産官学コンソーシアムを形成し、高度に複雑化した現代社会の課題解決を担う博士人材の輩出を目指しています。

本コンソーシアムでは、下記の「(1) イノベーション創出人材の実践的養成・活用プログラム」及び「(2) テニユアトラック導入による若手研究者の自立・流動促進プログラム」の下、博士課程後期の学生、ポストドクター、テニユアトラック研究者に対して、各キャリア段階に応じた支援をシームレスに行います。

(1) イノベーション創出人材の実践的養成・活用プログラム

本プログラムでは、「未来を拓く地方協奏プラットフォーム」に所属する若手研究者(博士課程後期学生を含む)が、地域や国際社会を変革する人材として自立するために、実践的な養成環境を整備します。また、連携機関等との連携により、共同研究やPBL(Problem Based Learning/Project Based Learning)に基づくインターンシップを行う等、実際の事業や地域社会における課題解決に貢献する機会を提供します。具体的な取組は次の4つの視点で行います。

- ① 若手研究者の研究力・企画力の養成
- ② 長期インターンシップ派遣(2か月以上)
- ③ シーズ・ニーズの出会いの場の提供
- ④ マッチング支援

(2) テニユアトラック導入による若手研究者の自立・流動促進プログラム

有望な若手研究者を国内外から共同で公募・選考し、テニユアトラック研究者として採用します。採用後はPI(研究室主催者)として自立した研究活動が行える環境を用意した上で、多様な雇用・流動形態(ラボローテーション、クロスアポイントメント含む)の導入により、他機関の研究者とのネットワーク構築、武者修行の場を提供し、最終的な受入先とのマッチングを図ります。優秀な女性の活躍の場を増やすために女性枠を設けます。具体的な取組・支援は以下の通り。

- ① URA・研究事務補助員の配置、研究に専念する環境と研究推進支援体制の提供
- ② スタートアップ研究費、活動経費の助成
- ③ 各機関や研究者本人の発展を支援し、適材適所の雇用機会の創出
- ④ メンターの配置



○若手研究者ポートフォリオ(HIRAKU-PF)とは？

「若手研究者ポートフォリオ(HIRAKU-PF)」では、博士課程学生を含む若手研究者が、自身をアピールできるポータルや検索機能を通じて、異分野の若手研究者とのつながりや多くの民間企業等と交わる機会を提供しています。また、HIRAKU-PF に参画する大学、企業、公的機関などが若手研究者のキャリア開発／能力開発に役立つ各種情報(インターンシップ、求人、研修など)の発信もしています。さらに、若手研究者が自身の能力の強みや弱みを理解し成長をサポートするツールが用意されています。いろいろな「あつまる」・「つながる」・「まじわる」機能を通じて、博士課程学生を含む若手研究者が社会とのつながりを深め、新たな出会いや気づきの中で自らの未来を拓くことができるようなシステムです。

長期インターンシップの応募書類である「研究業績書」については、HIRAKU-PF の e ポートフォリオ機能を利用して研究活動や業績を入力し、ダウンロード(Excel 形式)したものを編集・プリントアウトした上で提出いただけます。

この簡易マニュアルでは、HIRAKU-PF の利用に必要なログイン ID 登録、HIRAKU-PF へのログイン、研究活動と業績を登録と業績書のダウンロードまでの流れを紹介しています。

なお、応募申請書を提出する前に行う事前相談についても、HIRAKU-PF の「キャリア相談機能」から面談依頼を行っていただくこととなりますので、こちらの機能についてはログイン後に表示される「USER GUIDE」をよく読んでください。

○ログイン ID 登録方法

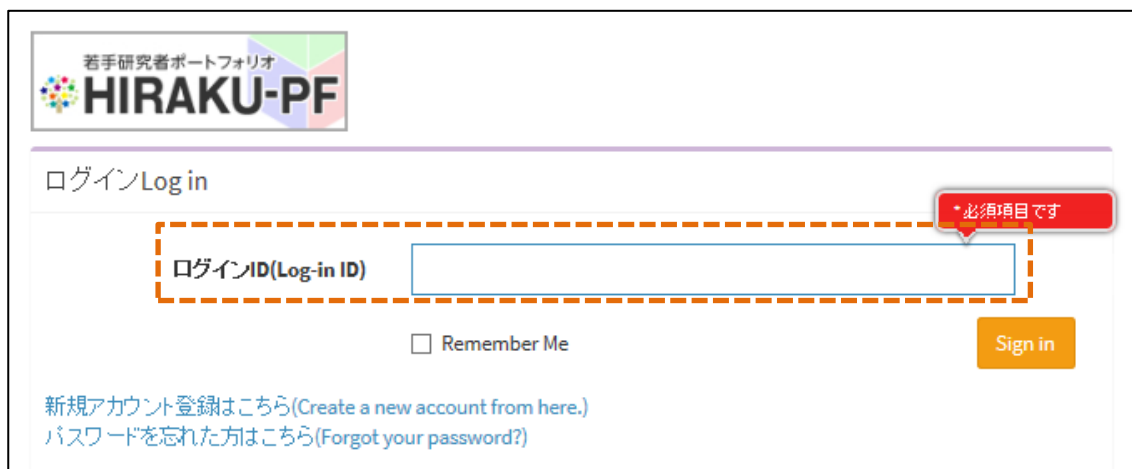
HIRAKU-PF を初めて使用する場合は、次の方法によりログイン ID 登録を行ってください。

(注)2017 年 4 月以降に広島大学の博士課程後期に入学された方については、ログイン ID と初期パスワードをすでに広大メールにより通知済みですので、ログイン ID 登録は不要です。

1. HIRAKU HP(<http://home.hiroshima-u.ac.jp/hiraku>)にアクセスする。
2. 画面右側に表示される「HIRAKU-PF」のアイコンをクリックする。
3. 「新規アカウント登録はこちら」をクリックし、所属する大学から発行・配付されたメールアドレスを入力し、「登録」ボタンをクリックする。
4. 3.で入力したアドレスに送付される「アカウント本登録のお知らせ」メールを開き、文中に掲載されている URL をクリックする。(自動遷移しない場合はコピーして Web ブラウザーのアドレス欄に貼り付けてアクセスしてください。)
5. 「アカウント本登録」ページに基本情報を入力する。
6. 「利用規約に同意する」横のボックスにを入れ、「登録」をクリックする。

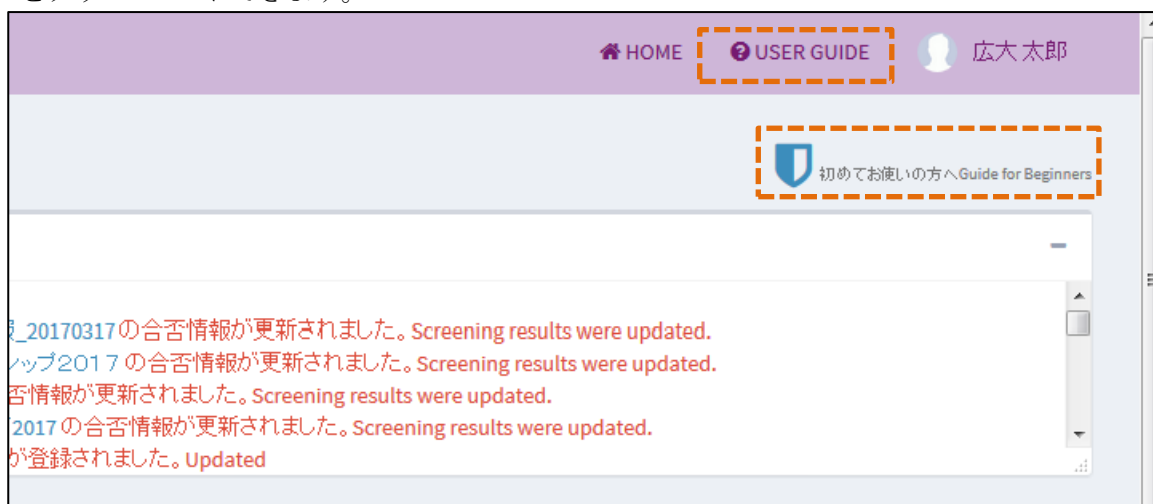
○ログインする

- ① 以下の URL にアクセスしてください。
若手研究者ポートフォリオサイト <https://hiraku.hiroshima-u.ac.jp>
- ② ログイン画面
若手研究者ポートフォリオで使っているログイン ID を入力して、「Sign in」ボタンをクリックしてください。



- ③ 続いてパスワードを入力して、「Sign in」ボタンをクリックしてください。

※ ログイン後の画面右上に表示される「USER GUIDE」をクリックすることで、操作説明マニュアルをダウンロードできます。
「初めてお使いの方へ」ボタンをクリックすることで HIRAKU-PF の概要を説明したファイルをダウンロードできます。



○研究活動と業績を登録する

メニューバーから「eポートフォリオ」・「eポートフォリオ編集」を開いてください。

操作マニュアル等の記載にしたがい、「研究活動」のタブをクリックし、論文、講演、口頭発表等、書籍、特許、受賞、競争的資金等の課題研究、作品等、その他を登録してください。

【マニュアル等掲載箇所】

初めてお使いの方へ	P7~8	「1.eポートフォリオ」・「③研究内容、業績などを登録する」
操作説明マニュアル	P18~20	「2.4.1.ポートフォリオを編集する」・「研究活動を登録する」

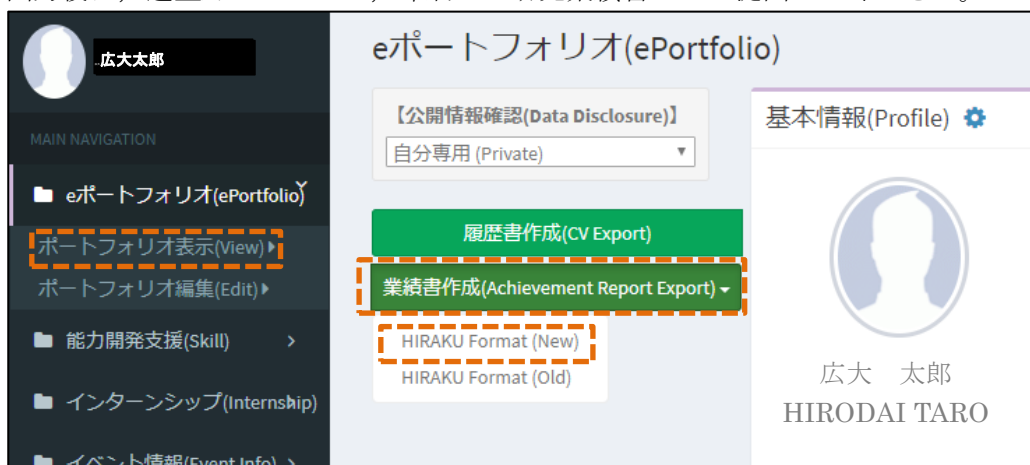


業績情報は、Excel ファイルによる一括登録ができます。

○業績書をダウンロードする

メニューバーから「eポートフォリオ」・「eポートフォリオ表示」を開いてください。

「業績書作成」・「HIRAKU Format (New)」の順にクリックして、ダウンロードしてください。出力後は、適宜加工した上で、印刷して研究業績書として提出してください。



(研究業績書を Excel で加工する際の注意事項)

- ・研究業績の応募者氏名は、太字でかつアンダーラインを付すこと。
- ・論文については、「SCI/SSCI/A&HCI/ESCI 論文(Journal) (Y/N)」欄に、その該当の有無を追記してください。

○その他

ログアウトする時は、右上の「利用者名」「顔写真」をクリックすることで、「Sign out」のボタンが表示されます。



○操作方法等の問合せ先

未来を拓く地方協奏プラットフォーム運営事務局(hiraku@hiroshima-u.ac.jp) までお問い合わせください。